

Notice
2018.10

教育委員会だより

by 教育委員会 学校教育課 ☎ 099-482-5957

平成 30 年度「全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせします。

全国学力・学習状況調査とは？

児童生徒の学力や学習状況の実態を把握し、課題を踏まえた授業改善や学習習慣・生活習慣の確立などを目的として、毎年 4 月に小学 6 年と中学 3 年を対象に実施されます。今年度は、毎年実施される「国語」、「算数（数学）」に、3 年ごとに行われている理科の調査も加わり、3 教科での実施となりました。

教科に関する調査は、国語と算数（数学）では、「主として知識に関する問題（A 問題）」（身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響をおよぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できようになっていることが望ましい知識・技能等）と、「主として活用に関する問題（B 問題）」（知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容）が出題されました。また、理科は A 問題と B 問題を一体的に問う内容で出題されました。

■ 教科に関する調査（市・県・国の平均正答率）

【小学 6 年】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
曾於市	66	49	60	45	58
県	70	53	64	49	59
全国	71	55	64	52	60
県比	- 4	- 4	- 4	- 4	- 1
全国比	- 5	- 6	- 4	- 7	- 2

※県平均を 100 とした場合

H 28	99	91	95	93	
H 29	96	92	95	93	
H 30	94	92	94	92	98

【中学 3 年】

	国語		数学		理科
	A	B	A	B	
曾於市	71	54	60	39	62
県	75	58	64	45	65
全国	76	61	66	47	66
県比	- 4	- 4	- 4	- 6	- 3
全国比	- 5	- 7	- 6	- 8	- 4

※県平均を 100 とした場合

H 28	99	94	100	95	
H 29	96	90	95	87	
H 30	95	93	94	87	95

■ 質問紙調査【「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答した児童生徒の割合（県平均を 100 とした場合）】

【小学 6 年】

▶ よかった項目

地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがある。	106
--	-----

▶ 課題が見られる項目

今住んでいる地域の行事に参加している。	78
学校の授業時間以外に、平日 2 時間以上学習をしている。	87

【中学 3 年】

▶ よかった項目

学校の授業時間以外に、平日 1 時間以上読書をしている。（教科書や参考書、漫画や雑誌を除く）	106
--	-----

▶ 課題が見られる項目

地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。	85
今住んでいる地域の行事に参加している。	87

教科に関する調査では、小・中学校ともに、国語と算数（数学）の A 問題・B 問題、および理科において、すべて県平均を下回る結果となりました。県や国と比較すると依然として厳しく、学校間の格差もある状況です。質問紙調査では、毎年数値が低い「地域社会とのかかわり」について、今年も同様に課題が見られました。また、中学校進学へ向けた小学 6 年生の家庭学習の在り方についても見直す必要がありそうです。

現在、各学校においては、新学習指導要領の内容に即した授業改善に取り組み、学力向上を目指しています。特に、基礎・基本については、一人一人のつまずきに対応した補充指導や個別指導に全校体制で取り組み、徹底して定着を図っていきます。これからも、行政、学校、家庭、地域が課題を共有し、連携を深めながら、曾於市の子どもたちの学力向上に取り組んでいきましょう。